

ネクサス RMGIセメントを用いた修復物の装着

ネクサス RMGIセメント

Customer Information



鷺野 崇 先生

従来型ガラスアイオノマーセメントは酸塩基反応で硬化し、エナメル質や象牙質に良好に化学的結合をすることから、これまで臨床現場で大変重宝されてきました。従来型ガラスアイオノマーセメントは優れたセメントですが、臨床で用いるには以下のような危惧すべき点がありました。

- ・硬化までの時間に、感水してしまう恐れがある。
- ・ペーストを練和する際、気泡を巻き込んでしまう。
- ・機械的強度と接着強さに不安がある。

そこで、従来型ガラスアイオノマーセメントが有するフッ素除放性や熱膨張係数が象牙質に近似するという物理的特性を活かしつつ、レジン成分を配合することで機械的強度と接着強さを高め、また、レジン成分の硬化反応によって迅速に重合が促進されるよう工夫されてきました。これらのセメントは、「レジン強化型ガラスアイオノマーセメント」と呼ばれています。

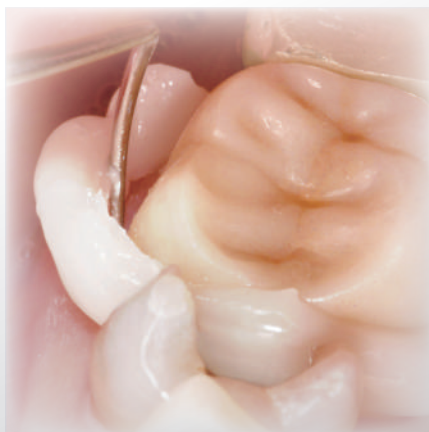
この度、カーから発売されたネクサス RMGIセメントは、カー特許であるネクサステクノロジー(酸化還元システム)と新しいデュアル・アドヒーズシステムを採用したレジン強化型ガラスアイオノマーセメントです。

製品の特長としては、

- ・光重合開始触媒が配合されているため、光照射を行うことによりセメントが迅速に硬化反応する。
- ・オートミックスタイプのため気泡の混入を軽減し、ムラの無い練和が簡単に行え、本来の性能を引き出すことができる。
- ・レジン成分が配合されているため機械的強度が高く、また、接着性モノマー4-METAが歯面に対してイオン結合することから、高い接着強度が得られる。

以上のことが挙げられます。

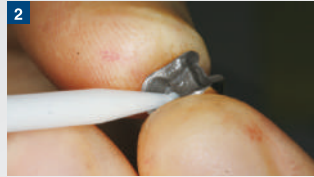
また、余剰セメント除去の容易さ("One-Peel™" クリーンアップ)は特筆すべき特長です。カー特許のネクサステクノロジーという酸化還元システムによって、セメントのゲル化が起こり、余剰セメントを一塊で迅速に除去することが出来ます。



症例1



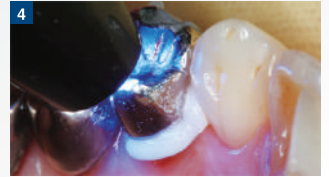
1 試適後の修復物内面にサンドブラスト処理を行い、水洗、乾燥を行う。



2 ネクスス RMGIセメントを修復物内面に十分量満たす。



3 口腔内へセット。セメントがマージンから溢れ出るようにゆっくりと圧接する。



4 修復物が適切に装着・圧接されていることを確認し、余剰セメントに対して2~3秒間光照射を行う。



5 余剰セメントの除去。セメントの取り残しがないように一塊として除去する。



6 余剰セメント除去後、最終重合のため多方向から光照射を行う。

症例2



1 TEKを除去し、補綴物を試適・調整する。



2 調整後の状態。



3 試適後の修復物内面にサンドブラスト処理を行い、水洗、乾燥を行う。



4 ネクスス RMGIセメントを修復物内面に十分量満たす。



5 口腔内へセット。セメントがマージンから溢れ出るようにゆっくりと圧接する。



6 修復物が適切に装着・圧接されていることを確認し、余剰セメントに対して2~3秒間光照射を行う。



7 余剰セメントの除去。



8 セット完了。ネクサス RMGIセメントは余剰セメントの除去が一塊で迅速に行えるため、余剰セメント取り残しのリスクは極めて少ない。



ネクサス RMGIセメント キット 3本入り

包装	シリンジ 5g セメント用ミキシングチップ Cタイプ レギュラー	3本 24個
品目コード	35640	

管理医療機器 歯科合着用ガラスポリアルケノエート系レジンセメント 医療機器認証番号: 226ADBZX00016000